

2017

ぶうげん
びりあ



月号

No.290

ホームページ: <http://www.bahashouchu.ogasawara.ed.jp/>

未来へつなぐ

校長 横山 優美

長いと思っていた42日間の夏休みはあっという間に過ぎてしまうものですね。さあ、2学期が始まりました。夏休みに様々な成長を遂げた子供たちが元気よく学校に帰ってきました。今日、みなさんが元気に始業式を迎えられたことが何より一番うれしいです。

私は、この夏休み明けの子供たちの姿や表情を見るのが大好きです。体つきが頼もしくなり、表情や行動がその学年らしくなってきます。2学期は1学期に積み上げてきたものが成果として表れてきます。日常の学習場面とともに学芸会等の大きな行事を通して子供たちの成長した姿をたくさん見たいと思っています。「自分はこうなりたい」「こんなことをしたい」と自分の目指す姿(未来)を想定し、それに向かって努力することが大切です。そのために、一人一人が成長したこと、もっているよさ、それらを改めて見つめ直し、子供たちが、分かる喜び、共に創り上げる喜び、伸びる喜びを体感できる2学期となるよう、教職員一同、気持ちも新たに取組んでまいります。今学期も、本校の教育活動にご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

8月15日は終戦記念日でした。小笠原村では先の戦争において亡くなられた方々を追悼し、平和を祈念するため小笠原諸島戦没者追悼式典が行われ、児童生徒代表で中学3年生の●●さんが立派に誓いの言葉を述べました。9月には中学2年生が硫黄島訪島事業(3島クルーズ)に参加します。総合的な学習の時間を通して「小笠原の歴史」や「戦争と平和」について、様々な本や資料、インターネットを活用したり、実際に戦跡を訪ねたりして、当時の生活の実態、産業、文化、歴史などたくさんのことを調べ、学ぶことができました。今回の硫黄島訪島事業では上陸はできませんが、おがさわら丸船上での慰霊祭の他、旧島民の方との交流会が予定されています。この貴重な体験を通して、『二度と悲惨な戦争は繰り返さない。再び戦争で多くの命が失われるような過ちは犯さない。』そのことを強く心に念じながら、平和な社会を築き上げていくことの大切さを、まわりの人たちに伝えていってほしいと願っています。戦後72年経ちました。かつて、戦争の時代。そのとき何が起き、人々はどんな体験をしたのか。そのことを次の世代そして未来の世代が知り、語り継いで行くことが平和を守り続けるためにとても大切なことです。今、私たちにできることは何かを問いながら児童生徒とともに継続した活動を行っていきたいと思っています。

誓いの言葉

私たちは、これまで硫黄島訪島事業や調べ学習を通して、小笠原の戦争や歴史について学習を深めてきました。

戦前の小笠原は、とても豊かで、人々の暮らしものびのびとしていたと聞きました。

しかし、戦争によって、故郷である小笠原を離れなくてはならなくなりました。また、家族は引き裂かれ、成人男性は戦争に行かなければならなくなりました。その時の不安や寂しさを考えると、胸が痛くなります。

特に、硫黄島での戦争はすさまじく、過酷なものだったというのを昨年の硫黄島訪島事業を通して学びました。十分な食べ物や水がなかったこと、蒸し暑い壕の中で生活していたことに衝撃を受けました。私たちと同じ年齢の子供たちも、日本軍に食事を運ぶ仕事をし、命を落としたことも知りました。そんな、尊い命を奪う戦争を、もう二度と起こしてはいけません。

これまで、小笠原で生活し、学習する中で、食事ができるところ、当たり前のように友達と遊べることに、大切な家族が身近にいることがどんなに素晴らしく、幸せであるかを痛感しました。今も世界では、いつ戦争が起こってもおかしくない地域が多くあります。しかし、戦争で幸せを奪われ、悲しい思いをしたい人はどこにもいないはずですよ。

私たちは「戦争のない世界」を強く願い、国境を越えて人々が共存し、平和に暮らすことができるよう力を尽くしていくことを誓います。

平成二十九年八月十五日

母島小中学校児童生徒代表



父母学習交流会（中学生）

中学校担当

慣れた環境から飛び出すことは非常に勇気のいることです。しかし、その踏み出した一歩が大きな出会いや可能性に繋がっていくのでしょうか。7月11日から13日にかけて行われた父母学習交流会では生徒たちの力強い一歩を見ることができました。小笠原中学校での授業体験ではそれぞれ別のグループに入って協同学習をしました。耳を傾けながらも自分の意見をしっかり伝えている様子が頼もしかったです。部活動交流では、熱中していることを共通にもつ仲間と出会い、切磋琢磨して技術を磨きました。スポーツ交流会で行ったホッケーでは、学年や学校の垣根を越えて応援しあい、時間があつという間に感じられるほど盛り上がっていました。例年以上に生徒同士の交流する場面が増え、それぞれの新たな一面が見られたり、関係が深まったりしたようです。

小笠原高校見学では学校内の施設を見せていただいたり、授業や部活の様子を教えていただいたりしました。先生方から学生としての心構えを教わったり、授業を受ける高校生の後ろ姿を見たりしたことで、上級学校での生活の様子が今まで以上に現実的に感じられたようでした。

小笠原中学校の皆さん、小笠原高校の皆さん、父島でお世話になった皆さんのご協力のもと、この行事を無事に終えることができました。たくさんの繋がりのなかで育まれたものが、生徒のこれからの日々の糧になることと信じています。

父母学習交流会（小学生）

小学校担当

友達との宿泊、大人数での授業、果たさなければいけない役割…船では元気いっぱいだったはずが、父島について降りる直前には子供たちは不安な表情をしていました。そんな子供たちを小笠原小学校のみなさんがサプライズで出迎えてくださり、喜びいっぱいの笑顔の中で小学生の父母学習交流会がいよいよ始まりました。

それぞれの学年の学習交流では、初体験ながら一生懸命手を挙げて発言しようとする4年生、一番大人数の学年の雰囲気になんか圧倒されながらも、体育や図工でそれぞれの持ち味を發揮した5年生、グループ学習では一瞬2人がどこにいるのかわからなくなってしまふほど溶け込んで、しっかり学んだ6年生…どの学年でも、もじもじしたり仲間だけで固まったりせずに、精一杯の勇気をもってがんばる母島小学校の子供たちの姿はいつもより凛々しくかっこよく見えました。

休み時間の全校遊びや、放課後のドッジボールなど小笠原小学校のみなさんが楽しく交流できるよう心を配ってくださり、最後はみんなの顔に笑顔があふれていました。

星空観察会や宿舎での生活、各学年の社会科見学など、たくさんの方々に温かく受け入れていただき、貴重な経験ができたことも子供たちの心に強く残ったようです。

小笠原小学校の皆様をはじめ、ご協力くださった皆様、本当にありがとうございました。

6月29日木曜日、総合的な学習の時間として乳房山へ校外学習に出発しました。1、2年生の頃は南崎に校外学習に行き、多くの植物の名前を覚えました。社会の学習で集落を探検している時も「この植物の名前なんだっけ。」と言うとすぐに答える3年生たちに毎度、感心させられていました。今回の校外学習に向け、東京都レンジャーさんに事前授業をして頂きました。そこで右にある6つの指令を与えられました。さらに、乳房山の植物等を覚えてから校外学習に臨もうということになりました。「どうやって覚えようか。」と聞くとすぐに「カルタにして覚えたい。」という声上がり、行く前に楽しみながら覚えることができました。

- 指令1：国立公園の入り口をみつけよ！
- 指令2：外来種たいさくをじっしせよ！
- 指令3：花をたくさん見つけよ！
- 指令4：カタツムリを見つけて見分けよ！
- 指令5：鳥をかんさつせよ！
- 指令6：けがなく下山せよ！



当日は天気にも恵まれ、校外学習日和となりました。レンジャーさんにガイドをしてもらい、動植物の名前や特徴を分かりやすく解説していただきながら、無事登り切ることができました。途中、サンコタケという珍しいキノコを発見しました。これが、とにかくくさい。これぐらいの年代の子はなぜくさいものに興味をもつのでしょうか。後日、作文を書いたところ、皆インパクトが強かったようで、このサンコタケのことが書かれていました。

山頂に着くころ少し霧が濃くなりましたが、展望台に立つこと数分、嘘のように霧が晴れ、大崩湾を望むことができました。大剣先からは集落が見え、学校や家に向かって皆で家族の名前や先生の名前などを叫びました。

3年生となり総合的な学習の一環ということもあり、見てきたもの、聞いてきたことを、分かりやすくまとめることに力を入れました。一人一人大きな模造紙に「乳房山のこと」「植物のこと」「生き物のこと」「戦争のこと」の4つのことについてまとめました。まとめの中で分からないことを教え合ったり、新たに調べたり、協力する姿も見られました。3年生では9月に西浦にも校外学習に行きます。今回の経験を元に更に楽しく価値のある校外学習にしたいと思います。

今回、お力添えを頂きました東京都レンジャーの皆様、ありがとうございました。



9月の生活指導

生活目標

「規則正しい学校生活を送ろう」

- ・自分の生活を見直そう。
- ・あいさつをして、気持ちのよい学校生活を送ろう。
- ・夏休みに取り組んだ学習の成果を発揮しよう。

安全指導 4日（月）

「地震・津波などの災害時における安全確保」が重点指導目標です。

地震・津波などの災害時に起こりうる危険性を考え、安全確保のために必要な事柄について指導します。また、災害時に自分でできること、協力してみんなのためにできることについて話し合い、いざというときに実行できるように指導します。

避難訓練 1日（金）

全校集会時に、大地震が発生し、全国瞬時警報システム（Jアラート）により、津波について緊急情報が発令想定で避難訓練を行います。体育館で地震があったとき、落下物から身を守るために、中央に集まること、頭部を守る姿勢をとることなどを指導します。

2学期の主な行事予定

- ◆10月14日（土）
土曜学校公開・道徳授業地区公開講座
※振替休業日10月16日（月）
- ◆学芸会
11月3日（金）文化の日
※振替休業日11月6日（月）
- ◆ロードレース大会
12月8日（金）
- ◆終業式
12月25日（月）



一斉メール配信への登録のお願い

本校では、緊急時の連絡方法の一つとして、一斉メール配信を行っております。まだご登録いただけていない場合は、ぜひ登録をお願いいたします。

登録方法につきましては、各担任を通じて、ご連絡ください。個別に対応させていただきます。

担当：小学校副校長

9月の主な行事予定

			16	土	
1	金	臨時休校	17	日	〈敬老の日の集い〉
2	土		18	月	敬老の日
3	日		19	火	石門校外学習（中3）プール納め（小）
4	月	始業式（安全指導）避難訓練 発育測定 視力（小1～4）	20	水	
5	火	あいさつ運動（始） 視力（小5～中3）	21	木	
6	水		22	金	西浦校外学習（小3）
7	木	行事前検診（中2）	23	土	秋分の日 PTA プール開放日
8	金	防災炊き出し訓練 硫黄島訪島事業始（中2）	24	日	PTA プール開放日
9	土		25	月	小朝礼（小5）、中朝礼
10	日		26	火	石門校外学習（中3）㊟
11	月	朝礼（保健指導）硫黄島訪島事業終（中2）あいさつ運動（終）	27	水	色覚検査（小1・中1）
12	火	振替休業日（中2）	28	木	交通安全教室（全）
13	水		29	金	西浦校外学習（小3）㊟
14	木		30	土	
15	金				

S C 在島

